

エコ俳句

選者・尾池和夫先生



またみたい
この星空を
来世も
(田中 俊太郎さん)

車では
感じぬ雪を
踏み歩く
(沼崎 晴信さん)

猛暑日に
実力発揮
太陽光
(芝さん)

優秀作品発表！

想いはドット絵
言葉はリデュース

選者・岸田万彩氏

エコ川柳

分け入っても
分け入っても
電気の山
(永井世大さん)

▲種田山頭火の有名な句
「分け入っても分け入っても
青い山」のもじりですが、
単なる地口にとどまらず
現代の電気依存の生活を
ズバリ表現しています。

今昔
比べ始めて
エコを知る
(中森悠さん)

▲判断基準を明確にして
思考する高校生らしい
理知的な句です。

月明かり
電気でかくす
無粋者
(沢田殉さん)

▲自然の光を楽しむ
日本人らしい句です。

たくさんのご応募ありがとうございました！
引き続き、皆さまからの作品お待ちしております

エコ作品大募集！

エコ俳句やエコ川柳、皆様の力作をお待ちしております！優秀作品は次号
で掲載するほか、副賞(図書カード1,000円分)を差し上げます。また、
応募者は今号のプレゼントコーナーの抽選に参加していただけます。

★応募された作品は返却いたしませんのであらかじめご了承ください

びっくり！エコ発電所 活動レポート

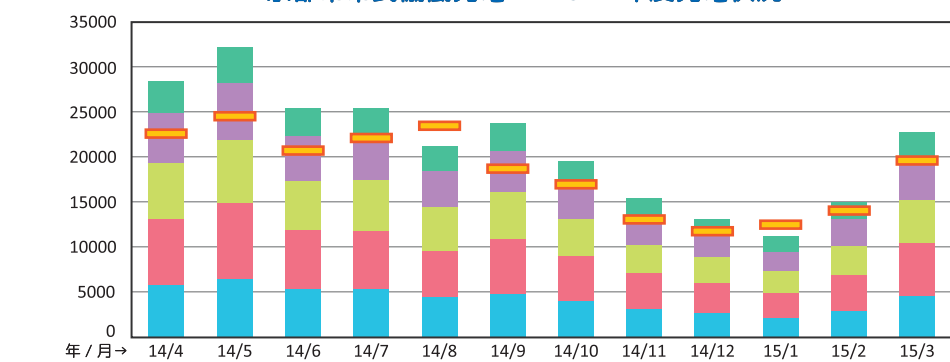


DO YOU KYOTO?

環境にいいことしていますか？



京都市民協働発電 2014 年度発電状況



一般社団法人びっくりエコ発電所は、現在、京都市の施設において合計5カ所で発電を行っています。昨年度の発電状況ですが、予測発電量 221,374kWh に対して 253,653kWh を発電し、予測に対して 15%多く発電できました。一般的な家庭の電力使用量を 400kWh/月とすると、約 630 世帯分/月の電力が作られたことになります。これからも、地道にコツコツと太陽の力で発電していきます。



所在地：左京区南禅寺草川町17（地下鉄蹴上駅徒歩7分）
開館時間：午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
休館日：毎週月曜日（月曜日が祝日・休日の場合は翌日休館）

琵琶湖疏水記念館からのお知らせ

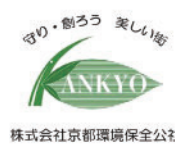
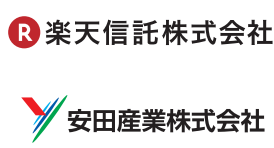
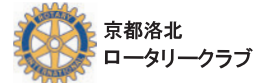
2015年7月18日～8月26日の間、琵琶湖疏水記念館にて、中面で紹介した「京の水を巡る旅」の作品等を展示します。

記念館では、琵琶湖疏水が京都の近代化に果たした役割や上下水道の歩みを紹介する資料などを展示しています。期間限定で琵琶湖疏水125周年記念パネル展や、夏休みに合わせたイベントも実施していますので、ぜひ足をお運びください。

びっくり！エコ新聞3号のおわびと訂正

第3号の表面にて掲載した図の中の漢字に誤りがありました。隕石→噴石
ご指摘いただきました皆様、ありがとうございました。本当に申し訳ございません。深くお詫び申し上げます。今後とも、誤りや疑問等ありましたら、ご連絡いただけますよう、よろしくお願いいたします。

supported by



今号のプレゼント

各種応募(俳句・川柳)にご応募いただいた方の中から、抽選で次の商品をプレゼントいたします。
各種応募をされる場合は、希望商品の記入をお忘れなく！



エコの森京都 エコ筆セット
※色はお選びいただけません



KOKUYO ハリナックスプラス
※色はお選びいただけません



緑化美人スーパー
※栄養たっぷりの堆肥です

応募方法

各種応募については、次の発行事務局までお送りください。

宛先

〒604-8005 京都市中京区河原町通三条上ル
京都ロイヤルホテル & スパ3階プラスワンネットワーク内

びっくり！エコ新聞事務局 Mail : info@eco100.jp FAX : 075-753-7710

募集内容(俳句や川柳)に加えて【1】お名前(公開する際にペンネームが良い場合はペンネーム)【2】所属【3】年齢(学生の場合は、学年も)【4】住所【5】電話番号【6】メールアドレス【7】希望するプレゼント番号をお書きください。※なお、これらの情報は、本件に関する連絡以外では使いません